

II.調査結果

(6) 小児科医

(6) 小児科医 (小児科医用－グリーン)

配付数 400 (郵送法)

回収数 186

回収率 46.5%

単純集計 百分率 (実数)

重複回答の場合選択肢の百分率の合計は100にはならない。

- 1 性別 ;
- | | | |
|------|-------|-------|
| 1. 男 | 72.0% | (134) |
| 2. 女 | 28.0% | (52) |
- 2 年齢 ; ____歳
- | | | |
|------|-------|------|
| 20歳代 | 1.8% | (3) |
| 30歳代 | 17.1% | (28) |
| 40歳代 | 21.3% | (35) |
| 50歳代 | 19.5% | (32) |
| 60歳代 | 22.0% | (36) |
| 70歳代 | 18.3% | (30) |
- 3 婚姻の有無 ; 1. 未婚 2. 既婚 (結婚してからの年数__年) 3. 事実婚 4. 離別 5. 死別
- | | | | | |
|-------|-------|------|------|------|
| 13.6% | 82.1% | 0.5% | 2.2% | 1.6% |
| (25) | (151) | (1) | (4) | (3) |
- 4 子どもの数 ; 1. 有り (人)
- | | | | |
|------------|----|-------|------|
| 80.6%(150) | 1人 | 20.0% | (30) |
| | 2人 | 42.0% | (63) |
| | 3人 | 30.0% | (45) |
| | 4人 | 6.0% | (9) |
| | 5人 | 2.0% | (3) |
2. 無し 19.4%(36)
- | | | |
|-----------------|-------|------|
| 2-1. 子どもがほしい | 60.0% | (18) |
| 2-2. 子どもはほしくない | 0.0% | (0) |
| 2-3. どちらでもかまわない | 30.0% | (9) |
| 2-4. 特に考えていない | 10.0% | (3) |
- 5 あなたの勤務先はどちらですか。
- | | | |
|------------------|-------|------|
| 1. 一般診療所 | 47.2% | (85) |
| 2. 不妊専門クリニック | 0.0% | (0) |
| 3. 100床未満の病院 | 3.3% | (6) |
| 4. 100～300床未満の病院 | 11.7% | (21) |
| 5. 300床以上の病院 | 16.7% | (30) |
| 6. 大学付属病院 | 21.1% | (38) |
- 6 貴院にNICUはありますか。
- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. ある | 27.1% | (49) |
| 2. ない | 72.9% | (132) |
- 7 あなたの専門は何ですか。
- | | | |
|--------------|-------|-------|
| 1. 主に新生児、未熟児 | 7.1% | (13) |
| 2. 1以外 | 73.9% | (136) |
| 3. 両方 | 19.0% | (35) |

(生殖補助医療技術の是非)

Q1 人の生殖に人工的な介入（人工授精や体外受精、顕微授精など）を加えることについてどう考えますか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- 1. 認めてよい 15.1% (27)
- 2. 条件付きで認めてよい 75.4% (135)
- 3. 認められない 7.3% (13)
- 4. わからない 2.2% (4)

(技術の適応)

Q2 人工授精（精子を子宮内に注入すること。AIH：夫の精子を使用、AID：夫以外の精子を使用）、体外受精（女性のからだから卵子を採取し、その卵子を精子と体外で受精させ、その受精卵を子宮内に移植すること。）は患者がどのような場合に実施されるべきでしょうか。次の表の各々の技術（AIH、AID、体外受精）について、ひとつ選んでください（1～5のうち○はひとつ）。

	AIH	AID	体外受精
1. 希望すれば誰にでも実施してよい	1 34.9%(59)	1 4.4%(7)	1 11.8%(19)
2. 他に効果的な方法がない者に限定すべき	2 59.8%(101)	2 39.6%(63)	2 64.6%(104)
3. どちらともいえない	3 2.4%(4)	3 12.6%(20)	3 6.8%(11)
4. そもそもこうした技術は認めるべきではない	4 3.0%(5)	4 39.0%(62)	4 13.0%(21)
5. わからない	5 0.0%(0)	5 4.4%(7)	5 3.7%(6)

(対象者)

Q3 人工授精（AIH、AID）、体外受精の対象者として適当なのは誰でしょうか。次の表の各々の技術（AIH、AID、体外受精）について適当なものをいくつでも選んでください（1～6のうち○はいくつでも）。

	AIH	AID	体外受精
1. 婚姻届を提出した夫婦	1 79.6%(148)	1 39.2%(73)	1 67.7%(126)
2. 婚姻届は提出していないが事実上夫婦関係にあるカップル	2 43.0%(80)	2 16.1%(30)	2 33.3%(62)
3. 独身者		3 7.0%(13)	3 5.4%(10)
4. 自然に妊娠する可能性のない高齢者夫婦	4 26.3%(49)	4 11.3%(21)	4 23.7%(44)
5. そもそもこうした技術は認めるべきではない	5 2.2%(4)	5 32.3%(60)	5 10.2%(19)
6. その他（同性同士等）	6 0.5%(1)	6 2.2%(4)	6 2.2%(4)

(第三者の精子を用いた人工授精：AID)

精子	卵子	出産
第三者	妻	妻

Q4 夫以外（第三者）の男性から精子の提供を受けて人工授精を行い妊娠、出産することをどう思いますか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- | | | | |
|---------------|-------|------|--------|
| 1. 認めてよい | 3.8% | (7) | → Q5 へ |
| 2. 条件付きで認めてよい | 41.0% | (75) | → Q5 へ |
| 3. 認められない | 50.3% | (92) | → Q6 へ |
| 4. わからない | 4.9% | (9) | → Q7 へ |

Q5 Q4 で「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えた方にうかがいます。夫がどのような場合に行うべきでしょうか。次のうちから選んでください（○はいくつでも）。

- | | | | |
|-----------------|-------|------|----------|
| 1. 夫が無精子症の場合 | 92.7% | (76) | } → Q7 へ |
| 2. 夫の精子に異常がある場合 | 89.0% | (73) | |
| 3. それ以外の場合 () | 9.8% | (8) | |

Q6 Q4 で「3.認められない」と答えた方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつでも選んでください（○はいくつでも）。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|------|
| 1. 依頼した妻の健康に害がある可能性があるから | 2.2% | (2) |
| 2. 生まれてくる子どもの健康に害がある可能性があるから | 16.3% | (15) |
| 3. 家族（親子）関係が不自然になると思うから | 79.3% | (73) |
| 4. 親権や遺産相続などいろいろなトラブルが生じる可能性があるから | 50.0% | (46) |
| 5. 妊娠はあくまで自然になされるべきだと思うから | 41.3% | (38) |
| 6. 生まれた子どもが結婚する時、近親婚の可能性があるから | 44.6% | (41) |
| 7. 時間的、金銭的に負担が大きいから | 2.2% | (2) |
| 8. 商業的に利用されると思うから | 45.7% | (42) |
| 9. それ以外の理由 () | 9.8% | (9) |
| 10. わからない | 0.0% | (0) |

(第三者の精子を用いた体外受精)

精子	卵子	出産
第三者	妻	妻

Q7 夫以外（第三者）の男性から精子の提供を受けて体外受精を行い妊娠、出産することをどう思いますか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- | | | | |
|---------------|-------|------|--|
| 1. 認めてよい | 4.0% | (7) | → Q9へ |
| 2. 条件付きで認めてよい | 41.1% | (72) | → Q9へ |
| 3. 認められない | 48.6% | (85) | → Q8へ |
| 4. わからない | 6.3% | (11) | Q4で「1.認めてよい、2.条件付きで認める」と答えた方→Q10へ
Q4で「3.認められない、4.わからない」と答えた方→Q15へ |

Q8 Q7で「3.認められない」と答えた方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつでも選んでください（○はいくつでも）。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|------|
| 1. 依頼した妻の健康に害がある可能性があるから | 8.2% | (7) |
| 2. 生まれてくる子どもの健康に害がある可能性があるから | 20.0% | (17) |
| 3. 家族（親子）関係が不自然になると思うから | 82.4% | (70) |
| 4. 親権や遺産相続などいろいろなトラブルが生じる可能性があるから | 54.1% | (46) |
| 5. 妊娠はあくまで自然になされるべきだと思うから | 43.5% | (37) |
| 6. 生まれた子どもが結婚する時、近親婚の可能性があるので | 40.0% | (34) |
| 7. 時間的、金銭的に負担が大きいから | 5.9% | (5) |
| 8. 商業的に利用されると思うから | 49.4% | (42) |
| 9. それ以外の理由（ ） | 4.7% | (4) |
| 10. わからない | 1.2% | (1) |

*Q4で「1.認めてよい、2.条件付きで認めてよい」と答えた方 → Q10へ
Q4で「3.認められない、4.わからない」と答えた方 → Q15へ

Q9 Q7で「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えた方にうかがいます。夫がどのような場合に行うべきでしょうか。次のうちから選んでください（○はいくつでも）。

- | | | |
|-----------------|-------|------|
| 1. 夫が無精子症の場合 | 86.1% | (68) |
| 2. 夫の精子に異常がある場合 | 82.3% | (65) |
| 3. それ以外の場合（ ） | 10.1% | (8) |

Q4またはQ7で「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えた方は Q10～Q14にお答え下さい。

Q10 精子の提供者にはどのような条件が必要でしょうか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- | | | |
|-------------------|-------|------|
| 1. 夫の兄弟等の近親者を除く | 20.0% | (16) |
| 2. 夫の兄弟等の近親者に限定する | 7.5% | (6) |
| 3. 特に限定する必要はない | 72.5% | (58) |

Q11 精子の提供者は提供を依頼した夫婦に対して匿名にすべきですか

- | | | | | | |
|-----------|-----------|--------------|---------|------------|-----------|
| 1. 匿名にすべき | 72.6%(61) | 2. 匿名にすべきでない | 7.1%(6) | 3. どちらでもよい | 20.2%(17) |
|-----------|-----------|--------------|---------|------------|-----------|

Q12 一人の精子提供者から出生する子どもの数を制限すべきですか。

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 制限すべき | 67.5%(56) | 2. 制限しなくてよい | 32.5%(27) |
|----------|-----------|-------------|-----------|

Q13 精子提供者はすでに健康な子どものいる者に限定すべきですか。

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 限定すべき | 41.0%(34) | 2. 限定しなくてよい | 59.0%(49) |
|----------|-----------|-------------|-----------|

Q14 精子提供者は自分の妻の同意をとるべきですか。

- | | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 1. とるべきである | 67.1%(55) | 2. とらなくてよい | 32.9%(27) |
|------------|-----------|------------|-----------|

Q15 親子関係を考えた場合、夫以外（第三者）の男性の精子を用いて AID または体外受精を行い、生まれた子どもをどのようにすべきでしょうか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- | | | | |
|--------------|-----------|-----------------|-----------|
| 1. 夫と妻の実子とする | 53.2%(84) | 2. 夫の養子、妻の実子とする | 15.8%(25) |
| 3. 夫と妻の養子とする | 5.7%(9) | 4. その他 | 3.2%(5) |
| | | 5. わからない | 22.2%(35) |

(第三者の卵子を用いた体外受精)

精子	卵子	出産
夫	第三者	妻

Q16 妻以外（第三者）の女性から卵子の提供を受けて体外受精を行い、依頼した妻が子どもを妊娠、出産することについてどう思いますか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- | | | | | |
|---------------|-------|------|---|-------|
| 1. 認めてよい | 5.5% | (10) | → | Q18 へ |
| 2. 条件付きで認めてよい | 37.4% | (68) | → | Q18 へ |
| 3. 認められない | 50.5% | (92) | → | Q17 へ |
| 4. わからない | 6.6% | (12) | → | Q24 へ |

Q17 Q16で「3. 認められない」と答えた方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつでも選んでください（○はいくつでも）。

- | | | | |
|-----------------------------------|-------|------|-----------|
| 1. 依頼した妻の健康に害がある可能性があるから | 10.9% | (10) | } → Q24 へ |
| 2. 生まれてくる子どもの健康に害がある可能性があるから | 21.7% | (20) | |
| 3. 卵子を提供する女性の健康に害がある可能性があるから | 21.7% | (20) | |
| 4. 家族（親子）関係が不自然になると思うから | 80.4% | (74) | |
| 5. 親権や遺産相続などいろいろなトラブルが生じる可能性があるから | 54.3% | (50) | |
| 6. 妊娠はあくまで自然になされるべきだと思うから | 45.7% | (42) | |
| 7. 生まれた子どもが結婚する時、近親婚の可能性があるから | 34.8% | (32) | |
| 8. 時間的、金銭的に負担が大きいから | 5.4% | (5) | |
| 9. 商業的に利用されると思うから | 44.6% | (41) | |
| 10. それ以外の理由（ ） | 5.4% | (5) | |
| 11. わからない | 0.0% | (0) | |

Q16で「1. 認めてよい」または「2. 条件付きで認めてよい」と答えた方は **Q18**～**Q23** にお答えください。

Q18 どういった場合に行うべきでしょうか。次のうちから選んでください（○はいくつでも）。

- | | | |
|-----------------------------|-------|------|
| 1. 妻が高齢のため妻の卵子では妊娠の可能性がない場合 | 48.7% | (38) |
| 2. 1以外で妻の卵子の利用が不可能の場合 | 97.4% | (76) |
| 3. それ以外の場合（ ） | 5.1% | (4) |

Q19 卵子の提供者にはどのような条件が必要でしょうか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- | | | |
|-------------------|-------|------|
| 1. 妻の姉妹等の近親者を除く | 23.1% | (18) |
| 2. 妻の姉妹等の近親者に限定する | 12.8% | (10) |
| 3. 特に限定する必要はない | 64.1% | (50) |

Q20 卵子の提供者は提供を受ける夫婦に対して匿名にすべきですか

- | | | | |
|------------|-----------|--------------|---------|
| 1. 匿名にすべき | 67.9%(53) | 2. 匿名にすべきでない | 7.7%(6) |
| 3. どちらでもよい | 24.4%(19) | | |

Q21 一人の卵子提供者から出生する子どもの数を制限すべきですか。

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 制限すべき | 66.7%(52) | 2. 制限しなくてよい | 33.3%(26) |
|----------|-----------|-------------|-----------|

Q22 卵子提供者はすでに健康な子どものいるものに限定すべきですか

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 限定すべき | 41.0%(32) | 2. 限定しなくてよい | 59.0%(46) |
|----------|-----------|-------------|-----------|

Q23 卵子提供者は自分の夫の同意をとるべきですか。

- | | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 1. とるべきである | 75.6%(59) | 2. とらなくてよい | 24.4%(19) |
|------------|-----------|------------|-----------|

Q24 親子関係を考えた場合、妻以外（第三者）の女性の卵子を用いて生まれた子どもをどうすべきでしょうか。次のうちからひとつ選んでください（○はひとつ）。

- | | | | |
|--------------|-----------|-----------------|-----------|
| 1. 夫と妻の実子とする | 52.1%(85) | 2. 夫の実子、妻の養子とする | 14.7%(24) |
| 3. 夫と妻の養子とする | 5.5%(9) | 4. その他 | 2.5%(4) |
| | | 5. わからない | 25.2%(41) |

(第三者の受精卵を用いた胚移植)

受精卵：精子と卵子が合体したもの

精子	卵子	出産
第三者	第三者	妻

Q25 夫婦の両方の原因で子どもができない場合に、第三者から提供された精子と卵子からできた受精卵を夫婦が利用し妊娠、出産することについてどう思いますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | | | |
|---------------|-------|-------|---|-------|
| 1. 認めてよい | 4.3% | (8) | → | Q26 へ |
| 2. 条件付きで認めてよい | 31.5% | (58) | → | Q26 へ |
| 3. 認められない | 54.4% | (100) | → | Q27 へ |
| 4. わからない | 9.8% | (18) | → | Q28 へ |

Q26 Q25 で「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えた方にうかがいます。受精卵を提供する人にはどのような条件が必要でしょうか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | | | |
|----------------------|-------|------|-----|-------|
| 1. 夫婦の兄弟姉妹等の近親者は除く | 31.8% | (21) | } → | Q28 へ |
| 2. 夫婦の兄弟姉妹等の近親者に限定する | 12.1% | (8) | | |
| 3. 特に限定する必要はない | 56.1% | (37) | | |

Q27 Q25 で「3.認められない」と答えた方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつでも選んでください (○はいくつでも)。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|------|
| 1. 依頼した妻の健康に害がある可能性があるから | 12.0% | (12) |
| 2. 生まれてくる子どもの健康に害がある可能性があるから | 18.0% | (18) |
| 3. 卵子を提供する女性の健康に害がある可能性があるから | 16.0% | (16) |
| 4. 家族(親子)関係が不自然になると思うから | 64.0% | (64) |
| 5. 親権や遺産相続などいろいろなトラブルが生じる可能性があるから | 43.0% | (43) |
| 6. 妊娠はあくまで自然になされるべきだと思うから | 42.0% | (42) |
| 7. 生まれた子どもが離婚する時、近親婚の可能性があるので | 30.0% | (30) |
| 8. 時間的、金銭的に負担が大きいから | 6.0% | (6) |
| 9. 商業的に利用されると思うから | 40.0% | (40) |
| 10. それ以外の理由 () | 17.0% | (17) |
| 11. わからない | 0.0% | (0) |

Q28 親子関係を考えた場合、夫婦以外(第三者)の受精卵を用いて生まれた子どもの法律上の親は誰にすべきでしょうか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | |
|----------------|-------|------|
| 1. 依頼者夫婦の実子とする | 42.5% | (68) |
| 2. 依頼者夫婦の養子とする | 28.1% | (45) |
| 3. わからない | 29.4% | (47) |

(代理母)

精子	卵子	出産
夫	第三者	第三者

Q29 夫婦のうち、妻が卵巣と子宮を摘出したこと等により、妻の卵子が使用できず、かつ妻が妊娠できない場合に、夫の精子を妻以外の女性に人工授精しその女性に妊娠、出産してもらい、その子どもを依頼者夫婦の子どもとすることを代理母といいます。このような方法を用いて子どもをつくることをどう思いますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | | |
|---------------|-------|-------|---------|
| 1. 認めてよい | 2.7% | (5) | → Q30 へ |
| 2. 条件付きで認めてよい | 25.1% | (46) | → Q30 へ |
| 3. 認められない | 61.2% | (112) | → Q33 へ |
| 4. わからない | 10.9% | (20) | → Q34 へ |

Q29で「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えの方は **Q30**～**Q32** にお答えください。

Q30 代理母となる女性にはどのような条件が必要でしょうか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | |
|-------------------|-------|------|
| 1. 妻の姉妹等の近親者は除く | 22.0% | (11) |
| 2. 妻の姉妹等の近親者に限定する | 24.0% | (12) |
| 3. 特に限定する必要はない | 54.0% | (27) |

Q31 代理母となる女性は依頼者の夫婦に対して匿名にすべきですか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)

- | | | | | | |
|-----------|-----------|--------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 匿名にすべき | 49.0%(25) | 2. 匿名にすべきでない | 27.5%(14) | 3. どちらでもよい | 23.5%(12) |
|-----------|-----------|--------------|-----------|------------|-----------|

Q32 代理母となる女性が報酬を得て商業的にを行うことを認めますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | | |
|----------------------------|-------|------|-----------|
| 1. 報酬を得て商業的にを行うことを認める | 25.5% | (13) | } → Q34 へ |
| 2. 妊娠中の生活保証などの実費を得ることを認める | 51.0% | (26) | |
| 3. 妊娠、分娩等の医療費のみとし、その他は認めない | 23.5% | (12) | |
| 4. その他 () | 0.0% | (0) | |

Q33 Q29で「3.認められない」と答えの方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつでも選んでください (○はいくつでも)。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|------|
| 1. 生まれてくる子どもの健康に害がある可能性があるから | 9.8% | (11) |
| 2. 代理母となる女性の健康に害がある可能性があるから | 36.6% | (41) |
| 3. 家族(親子)関係が不自然になると思うから | 70.5% | (79) |
| 4. 親権や遺産相続などいろいろなトラブルが生じる可能性があるから | 50.0% | (56) |
| 5. 妊娠はあくまで自然になされるべきだと思うから | 45.5% | (51) |
| 6. 生まれた子どもが結婚する時、近親婚の可能性があるから | 25.9% | (29) |
| 7. 時間的、金銭的に負担が大きいから | 5.4% | (6) |
| 8. 商業的に利用されると思うから | 54.5% | (61) |
| 9. それ以外の理由 () | 8.9% | (10) |
| 10. わからない | 0.0% | (0) |

Q34 親子関係を考えた場合、このような代理母から生まれた子どもをどのようにすべきでしょうか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | |
|------------------------------------|-------|------|
| 1. 依頼者夫婦の実子とする | 44.5% | (65) |
| 2. 依頼者の夫の実子、依頼者の妻の養子とする(出産した女性の実子) | 21.2% | (31) |
| 3. 出産した女性が婚姻している場合には、その夫婦の実子とする | 0.7% | (1) |
| 4. その他 () | 4.1% | (6) |
| 5. わからない | 29.5% | (43) |

(借り腹)

精子	卵子	出産
夫	妻	第三者

Q35 夫婦のうち、夫の精子と妻の卵子が使用できるが、子宮摘出等により妊娠できない場合に、夫の精子と妻の卵子を体外受精してできた受精卵を妻以外の女性の子宮に入れて、その女性に子どもを出産してもらうことを借り腹出産といいます。このような方法を用いて子どもをつくることをどう思いますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | | |
|---------------|-------|------|---------|
| 1. 認めてよい | 6.5% | (12) | → Q36 へ |
| 2. 条件付きで認めてよい | 38.6% | (71) | → Q36 へ |
| 3. 認められない | 47.3% | (87) | → Q39 へ |
| 4. わからない | 7.6% | (14) | → Q40 へ |

Q35で「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えた方は [Q36]～[Q38] にお答え下さい。

[Q36] 借り腹出産をする女性にはどのような条件が必要でしょうか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | |
|-------------------|-------|------|
| 1. 妻の姉妹等の近親者に限定する | 29.9% | (23) |
| 2. 妻の姉妹等の近親者は除く | 27.3% | (21) |
| 3. それ以外の条件 () | 42.9% | (33) |

[Q37] 借り腹出産をする女性は依頼した夫婦に対して匿名にすべきですか。

- | | | | | | |
|-----------|-----------|--------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 匿名にすべき | 39.8%(33) | 2. 匿名にすべきでない | 21.7%(18) | 3. どちらでもよい | 38.6%(32) |
|-----------|-----------|--------------|-----------|------------|-----------|

[Q38] 借り腹となる女性が報酬を得て商業的に行うことを認めますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | | |
|----------------------------|-------|------|---------|
| 1. 報酬を得て商業的に行うこと認める | 27.2% | (22) | → Q40 へ |
| 2. 妊娠中の生活補償などの実費を得ることのみ認める | 54.3% | (44) | |
| 3. 妊娠、分娩等の医療費のみとし、その他は認めない | 16.0% | (13) | |
| 4. その他 () | 2.5% | (2) | |

Q39 Q35で「3.認められない」と答えた方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつでも選んでください (○はいくつでも)。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|------|
| 1. 依頼した妻の健康に害がある可能性があるから | 5.7% | (5) |
| 2. 生まれてくる子どもの健康に害がある可能性があるから | 17.2% | (15) |
| 3. 借り腹出産をする女性の健康に害がある可能性があるから | 52.9% | (46) |
| 4. 家族(親子)関係が不自然になると思うから | 65.5% | (57) |
| 5. 親権や遺産相続などいろいろなトラブルが生じる可能性があるから | 44.8% | (39) |
| 6. 妊娠はあくまで自然になされるべきだと思うから | 39.1% | (34) |
| 7. 生まれた子どもが結婚する時、近親婚の可能性があるので | 12.6% | (11) |
| 8. 時間的、金銭的に負担が大きいから | 6.9% | (6) |
| 9. 商業的に利用されると思うから | 52.9% | (46) |
| 10. それ以外の理由 () | 11.5% | (10) |
| 11. わからない | 0.0% | (0) |

Q40 親子関係を考えた場合、仮にこのような借り腹出産により生まれた子どもをどのようにすべきでしょうか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

- | | | |
|------------------------------------|-------|-------|
| 1. 依頼者夫婦の実子とする | 67.1% | (104) |
| 2. 依頼者の夫の実子、依頼者の妻の養子とする(出産した女性の実子) | 3.2% | (5) |
| 3. 出産した女性が養育している場合には、その夫婦の実子とする | 2.6% | (4) |
| 4. その他 () | 3.2% | (5) |
| 5. わからない | 23.9% | (37) |

Q41 減数手術についてどう思いますか。

- | | | | |
|---------------|-------|------|---------|
| 1. 認めてよい | 18.8% | (34) | → Q42 へ |
| 2. 条件付きで認めてよい | 47.5% | (86) | → Q42 へ |
| 3. 認められない | 24.9% | (45) | → Q43 へ |
| 4. わからない | 8.8% | (16) | → Q44 へ |

Q42 Q41で「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えた方にうかがいます。実施する際、どのような条件が適当ですか。次のうち、その理由をいくつでも選んでください（○はいくつでも）。

- | | | |
|--|-------|------|
| 1. 排卵誘発剤の使用法や体外受精で子宮に戻す卵の数を制限したがやむなく多胎になってしまった場合 | 69.2% | (83) |
| 2. 母体及び胎児への影響が特に深刻となるため4胎以上の場合に限って認める | 40.8% | (49) |
| 3. 母体の健康を著しく害する恐れがない範囲でなるべく多くの胎児を残すべきである | 36.7% | (44) |
| 4. 胎児を男女や障害の有無で選別しないこと | 45.0% | (54) |
| 5. 減数手術について一定の規制がなされること | 57.5% | (69) |
| 6. それ以外の条件（) | 6.7% | (8) |

Q44 へ

Q43 Q41で「3.認められない」と答えた方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつでも選んでください（○はいくつでも）。

- | | | |
|-------------------------------|-------|------|
| 1. 技術的に安全性が確保されていないから | 40.0% | (18) |
| 2. 他の胎児も死亡してしまう可能性があるから | 42.2% | (19) |
| 3. 人為的に妊娠しながら胎児を減らすことは非倫理的だから | 86.7% | (39) |
| 4. 墮胎罪に問われる可能性があるから | 20.0% | (9) |
| 5. それ以外の理由（) | 11.1% | (5) |
| 6. わからない | 0.0% | (0) |

(商業利用)

Q44 精子、卵子や受精卵の提供、他人から依頼されて出産すること（代理母、借り腹）を報酬を得て商業的に行うことについてどう思いますか。次の表の各々の技術について一つ選んでください（1～4のうち○はひとつ）。

	精子の提供	卵子の提供	受精卵の提供	代理母	借り腹
1. 認めてよい	1 4.6%(7)	1 4.6%(7)	1 3.3%(5)	1 3.3%(5)	1 5.2%(8)
2. 条件付きで認めてよい	2 11.9%(18)	2 11.9%(18)	2 8.6%(13)	2 10.5%(16)	2 15.7%(24)
3. 認められない	3 78.1%(118)	3 77.5%(117)	3 80.8%(122)	3 79.6%(121)	3 72.5%(111)
4. わからない	4 5.3%(8)	4 6.0%(9)	4 7.3%(11)	4 6.6%(10)	4 6.5%(10)

- * 「1.認めてよい」「条件付きで認めてよい」と答えた方 → Q44の続きへ
「3.認められない」「4.わからない」と答えた方 → Q47 へ

(Q44 の続き) さらに、各々の技術について「1.認めてよい」または「2.条件付きで認めてよい」と答えた方にうかがいます。その下の表の各々の技術について適当なものをいくつか選んでください (1~5 のうち○はいくつでも)。

→ Q47 へ

	精子の提供	卵子の提供	受精卵の提供	代理母	借り腹
1. 時間もとられ身体的負担もあるので当然の報酬だと思うから	1 36.0%(9)	1 60.0%(15)	1 55.6%(10)	1 81.0%(17)	1 87.5%(28)
2. 報酬が得られないと提供者が不足するから	2 16.0%(4)	2 16.0%(4)	2 16.7%(3)	2 9.5%(2)	2 18.8%(6)
3. 商業的に行われた方が親権など後のトラブルが少ないと思われるから	3 64.0%(16)	3 56.0%(14)	3 66.7%(12)	3 61.9%(13)	3 59.4%(19)
4. それ以外の理由	4 0.0%(0)	4 0.0%(0)	4 0.0%(0)	4 0.0%(0)	4 3.1%(1)
5. わからない	5 4.0%(1)	5 0.0%(0)	5 11.1%(2)	5 9.5%(2)	5 3.1%(1)

Q46 Q44 ですべての項目に「3.認められない」と答えた方にうかがいます。次のうち、その理由をいくつか選んでください (○はいくつでも)。

1. 精子や卵子など生命に起因するものを取り引きすべきでないから 54.5% (54)
2. 報酬を目的に卵を提供したり依頼されて代理出産することは、女性に身体的負担の点で好ましくないから 27.3% (27)
3. 報酬なく提供する人や代理出産をする人が減るから 2.0% (2)
4. 商業的に行われると医療としての質が低下するから 14.1% (14)
5. それ以外の理由 () 6.1% (6)
6. わからない 2.0% (2)

(親を知る権利)

Q47 夫婦以外の第三者による精子、卵子の提供や依頼されて代理出産すること等により、生まれた子どもが自分の産みの親や遺伝的な親を知る権利についてどう考えますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

1. 知らせるべきではない 18.3% (33)→ Q50 へ
2. 成人したら知る権利がある 12.8% (23)→ Q48 へ
3. 婚姻年齢 (男 18 歳以上、女 16 歳以上) に達したら知る権利がある 13.9% (25)→ Q48 へ
4. いつでも知る権利がある 23.3% (42)→ Q48 へ
5. そもそもこのような技術は認められない 26.1% (47)→ Q50 へ
6. わからない 5.6% (10)→ Q50 へ

Q47 で「2.成人したら知る権利がある」「3.婚姻年齢に達したら知る権利がある」「4.いつでも知る権利がある」と答えた方は Q48 ~ Q49 にお答えください。

Q48 仮に、子どもに自分の生まれた時の状況や遺伝的な親を知る権利があるとした場合、法律上の親の同意が必要ですか。次のうちひとつ選んでください (○はひとつ)。

1. 年齢を問わず親の同意が必要 19.1%(17)
2. 親の同意は必要ない 33.7%(30)
3. 未成年者については親の同意が必要 42.7%(38)
4. わからない 4.5%(4)

Q49 子どもに自分の生まれた時の状況や遺伝的な親を知る権利があるとした場合、どのような内容を知らせるべきだと思いますか。次のうち、その理由をいくつか選んでください (○はいくつでも)。

1. 内容に特に制限は設けない 64.4% (58)
2. 遺伝的両親の情報はすべて教える 16.7% (15)
3. 遺伝的両親の医学的・遺伝的情報に限定する 22.2% (20)
4. 同じ精子、卵子を用いて出産した子どもの数 4.4% (4)
5. その他 () 2.2% (2)

Q50 生殖補助医療技術について一定の規則や制限を設ける必要があると思いますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

1. 必要がある 93.4%(171) 2. 必要がない 3.3%(6) 3. わからない 3.3%(6)

(生殖補助医療技術の安全性)

Q51 次の生殖補助医療技術はすでに、安全性が確立されていると思いますか。表の 1)~5)のそれぞれの技術について、適当なものを選んでください (○は1~3のひとつ)。

	1. 安全である	2. 安全とはいえない	3. わからない
1)人工授精	1 53.7%(95)	2 19.8%(35)	3 26.6%(47)
2)体外受精	1 28.2%(50)	2 40.7%(72)	3 31.1%(55)
3)顕微授精	1 15.9%(28)	2 42.6%(75)	3 41.5%(73)
4)顕微授精における円形精子細胞の利用	1 4.0%(7)	2 44.3%(78)	3 51.7%(91)
5)減数手術	1 5.1%(9)	2 55.9%(99)	3 39.0%(69)

Q52 人工授精、体外受精の実施施設について、どのように考えますか。次のうちからひとつ選んでください (○はひとつ)。

1. 身近な診療所等、できるだけ多くの施設で実施できるようにすべき 2.9% (5)
 2. 学会等による登録制度を設けて医師が自主的に質の向上を図るべき 29.1% (50)
 3. 国が一定の基準を設定する登録制度、許可制度により限定すべき 60.5% (104)
 4. わからない 7.6% (13)

Q53 最後にお伺いします。あなたはまたはあなたの配偶者が不妊治療を受けたことがありますか。次の表の各々の技術について適当なものをいくつでも選んでください (1~6のうち○はいくつでも)。

	排卵誘発剤の使用	人工授精	体外受精	その他の不妊治療
1.受けたことがない	(101)	(102)	(103)	(103)
1-1.受ける予定がある	1	1	1	1
1-2.受けたい	2	2	2	2
1-3.受けるかどうか迷っている	3	3	3	3
1-4.受けたいとは思わない	4	4	4	4
2.過去に受けたことがある	5 (5)	5 (2)	5 (1)	5 (6)
3.不妊治療により子どもが生まれた	6 (4)	6 (1)	6 (1)	6 (5)
4.現在治療をうけている	7 (1)	7 (1)	7 (0)	7 (0)
回答なし	(75)	(80)	(81)	(72)

Q54 その他、ご意見がありましたら記載してください。

ご協力ありがとうございました。

II. 調査結果

(7) 自由記載の集計（一般国民、患者）

(7) 自由記載の集計 一般国民の意見 (自由記載)

*左端の数字は内容分類 (1:反対意見、2:賛成意見、3:わからない、4:その他の意見や感想)

	意見	性	年齢
1	自然体がよい。運命に逆らわないで。	男	64
1	成長過程で問題が起こりそう。	女	40
1	倫理面、社会面で問題。	男	68
1	苦痛、金銭面でデメリットが大きすぎる。	女	36
1	人間に利用すべき技術ではない。	女	58
1	与えられた人生を生きて欲しい。	男	40
1	血のつながりが大切。	女	39
1	養子を考えてほうが良い。	女	35
1	限界があるからこそ人間は貴く生きられる。	女	45
1	自然体がよい。運命に逆らわないで。	女	60
1	生命の人的製造は自然の摂理に逆行する。	女	48
1	どんな手段でもよければ世の中終わりに近い。	女	43
1	人の心が無視されそうで反対。	女	22
1	未婚のためよく分からないが、自分が不妊であったら、進めて欲しい技術。	女	20
1	子どもの戸籍の問題、社会的認知の教育をすれば良いと思う。	男	37
1	この技術で生まれた子は不幸。	男	63
1	とても重要な調査であると思った。	男	56
1	養子を考えてほうが良い。技術前に生活習慣の改善など考える事が沢山あるはず。	男	31
1	人命、人権の尊重が軽んじることになりそう。	男	62
1	商業的に利用される心配があるが有益な技術の進歩を希求する。	男	63
1	悩んでいる人のためには発展して欲しい技術。	女	26
1	生命の尊厳を重視し人道的な立場から慎重に考えて欲しい。		
1	人権問題的には反対であるが、法的に進歩して発展させるのなら良い。	男	25
1	どうしても子どもを望む人にとっては必要。	女	68
1	日本の伝統を守りつづけていきたいのでとても興味のあるアンケートだった。	女	52
1	自然の摂理を尊ぶことが大切。	男	53
1	これから結婚する相手が無精子症であるが子どもがなくても幸せになれると思う。	女	26
1	結婚する相手が精子がないがそれはそれで幸せに暮らせると思う。	女	26
1	生まれてくる子どもは迷惑である。	女	50
1	科学の名を借りた技術は現代社会の心の荒れを引き起こす。	男	65
1	むやみに行なって欲しくない。	女	56
1	少子化対策になる。	男	47
1	当事者になってみないと分からない。	女	21
1	排卵誘発剤のみ認めたい。	男	67
1	自然に任せのほうが良い。	女	54
1	結婚5年目にやっと自然妊娠。AIHは大賛成。他は認められない。	女	42
1	人間が手を加えてはいけぬ領域。	女	29
1	養子には抵抗が無いが第三者は反対。	女	52
1	人間の自然の姿を破壊してはいけぬ。	男	66
1	感情の問題が出る。	女	27
1	賛成できない。	男	21
1	交際している人に不安があるが第三者だけは嫌。	女	21
1	もうすぐ結婚。第三者の介入は絶対できない。	女	21
1	養子縁組を勧めたほうが良い。	男	57
1	ロボットのような人間が育っても困る。やはり自然がよいのではないか。	女	48
1	我子の子育ても難しいのに技術をつかってできた子はどうなるのか？	女	33
1	充分論議検討して実施して欲しい。	男	59
1	子どもがいなくても幸せはある。精神的なケアをして欲しい。	女	34
1	子どもだけが人生ではない。	女	50
1	生殖は自然な力に任せるべき。	女	44
1	商業的に利用されなければ賛成。	女	34

1	夫違いになるようでは考えられない。	男	33
1	AIIIは認めたい。	男	44
1	養子縁組を勧めたほうが良い。	女	41
1	ペットのように思う。	男	50
1	3人子どもがいるが均等に愛せない。技術で生まれた子を愛せるのか。	女	27
1	親の気持より子どもの側に立って考えるべき。	女	60
1	生まれてくる子どもの事を第一に考えて欲しい。	男	67
1	第三者がかかわることは許せない。AIIIに賛成。	女	55
1	養子がよい。コウノトリが運んできてくれるように思ったほうが良い。	男	54
1	継続した愛の確証はない。医者のエゴではないか。	女	42
1	子どもが欲しい大人だけに焦点をあて生まれる子どもの人権人格をもっと配慮、尊敬すべき。技術で人は救われない。	男	41
1	どのような形で生まれてきても良い。親が愛情をもって育てるかどうかが大切。	女	27
1	第三者がかかわることは許せない。	男	41
1	子どもがいなくても明るい家庭は築ける。	男	44
1	親に縁の薄い子を育てて欲しい。	女	62
1	倫理上大反対だが少子化が心配。	女	60
1	道徳的に問題。特に借り腹は許せない。	男	23
1	10年不妊治療をしているが、妊娠しない。金銭面、安全面を考えはやく実施して欲しい。	女	39
1	自然の営みによって生まれるべき。	女	67
1	研究者の身勝手としか思えない。情報の公開が必要。	男	53
1	妊娠できると思っているので考えられない。	女	26
1	行き過ぎの技術と思う。	男	53
1	自然に逆らって欲しくない。	男	62
1	生命が軽んじられる可能性がある。商業的に利用され犯罪を生む可能性がある。	男	28
1	里親制度のほうが良い。	女	69
1	人間関係が難しくなる。	女	50
1	運命だと思う。人工的はよくない。	男	42
1	医学の進歩に親子の絆が無くなる気がする。	女	56
1	子どもは人生の楽しいオプション。人為的に生命を生み出す事は理解できない。	女	24
1	生まれてくる子どもの事を第一に考えると第三者は関わってはいけない。	女	33
1	自然体で生きることが大切。	女	52
1	法的な問題が心配。結婚=子どもではない。	女	26
1	養子を考えたほうが良い。また養子に対する偏見をなくす必要あり。	女	55
1	五体満足で生まれなかった時も愛情が持てるか心配。子どもの人権を考えて。	女	47
1	金銭面で悪徳になる可能性もあり、倫理的に許せない。	男	40
1	12年で妊娠して嬉しかった。	女	68
1	このアンケートに意味がない。絶対反対。	男	58
1	技術の進歩より不幸な子どものことを考えるべき。	女	48
1	最後は子どもがいなくても同じ。老人ホームへ行く時代だから。	女	64
1	養子を考えたほうが良い。	女	30
1	個人的社会的に問題が大きいため実施して欲しくない。	女	43
1	親の身勝手で子どもを犠牲者にしてはならない。	女	42
1	子どもを見守ってくれる社会ではないので技術で生まれた子は重荷を背負うため反対。	女	45
1	倫理面であってはならない技術。	男	37
1	この技術が認められそうな事に危機感を感じる。	女	68
1	養子を考えたほうが良い。	女	46
1	自然の摂理を尊ぶべき。	男	41
1	良い子孫を残すには血のつながりが大原則。将来凶につながる。	男	49
1	自然に逆らうべきでない。	女	66
1	子ども中心の生活から脱却している気がする。夫婦の生活が潤いをもっている。	男	56
1	養子の方が良い。この技術の裏には研究者の科学的探求心があるのではないか。	女	44
1	子どもがなくても幸せな計画を立てればよい。	女	63
1	第三者だけは関わって欲しくない。	女	40

1	自然体が一番。	男	46
1	不自然な事は人間的でない。	男	53
1	自然に任せたほうがよい。	男	66
1	後のトラブルを考えると養子のほうが良い。	女	66
1	自分の欲求のためにいろいろな技術をつかって欲しくない。	男	32
1	科学の進歩で人類が一人勝ちし地球の未来に不安がある。	女	49
1	自然に任せる事が大切。	女	25
1	不自然な技術より養子のほうが良い。	女	38
1	自然に逆らう技術は反対。	女	55
1	養子を迎えた方が良い。	女	56
1	してはいけない技術。	女	34
1	養子を考えたほうが良い。	女	39
1	子どもが将来自分の事をどのように理解するか心配。	男	61
1	養子にするか諦めて離婚したほうがよい。	男	25
1	できなければ諦めたほうが良い。	女	40
1	里親制度のほうが良い。	男	47
1	子どもがいなくても別の幸せがあると思う。	女	51
1	親子関係が心配。	男	43
1	養子を考えたほうが良い。	女	46
1	子どもを優秀なペットのように出産する事に心が痛む。	男	51
1	養子、里子の方が良い。	男	54
1	養子、里子の方が良い。	女	55
1	性格が悪かったりすると愛情が持てない。	女	44
1	可愛いだけでは育てられない。技術は机上だけに留めて欲しい。	女	50
1	夫婦、親子関係を複雑にすべきでない。	男	67
1	血の濃さは何にもかえがたいもの。	男	36
1	人間が操作する事ではない。社会的偏見をなくす必要がある。	女	45
1	不自然なかたちで生まれた子に愛情がもてるか自信がない。	女	46
1	夫婦以外は反対。	男	26
1	常識的には考えられない。	男	65
1	出生後のトラブルが心配。行き過ぎの医療技術は良くない。	女	37
1	自分の子という自覚を持ちつづける自信がない。商業的、近親婚、提供者とのトラブルが問題。	女	47
1	生命が物のように考えられていると思う。高い見識を今構築しないと人類生存の意味が無い。	男	58
1	出生のコントロールは選択的動物を作成する可能性があり非常に危険。	男	38
1	魂は永遠のもので科学によって歪めてはいけない。	女	56
1	生命の尊さを軽んじると荒廃した人間関係が生まれる。人体にも影響が出そう。	女	35
1	治療したがとうとう妊娠できなかった。技術の安全性の保障がないかぎり認められない。	女	52
1	自然界の法則を重んじることが大切。	男	55
1	第三者は倫理面で絶対してはいけない。	女	33
1	人間の尊厳に関わるため第三者は認めない。	男	57
1	どんなに医学が進んでも養子縁組した方がよい。	女	49
1	子どもの気持を考えると認められない。海外へ行くか養子がよい。	男	28
1	一定の条件では認めるべき。	男	44
1	夫婦間が一番。	女	24
1	実生活がギクシャクするので止めて欲しい。	女	57
1	二人で仲良く過ごすべき。	男	23
1	17年子どものいない生活。心無い発言に不愉快な思いもしたがこの技術は遊びでありほどほどにして欲しい。	男	41
1	自然に任せるべき。	男	51
1	家庭に問題が生じそうで反対。	女	21
1	自然体で行きたいため反対。	女	66
1	発展して欲しくない技術。	女	53
1	子どもを欲しいと思わないため否定的。	女	56

1	人間関係、金銭面で問題が起こるため反対。	男	45
1	法的、倫理的に許せない。心を痛める人がいるはず。	男	65
1	医学的に人間を出産することは絶対止めるべき。	男	66
1	家庭崩壊になるので認められない。	女	61
1	自然体で行きたいため反対。	女	59
1	子どもが出生を知ったときを考えると反対。	女	60
1	人間の生死は自然に行なわれるべき。	男	39
1	両親の実子で無いと分かると精神的に苦痛。	女	25
1	医療技術がここまで進歩していることに恐ろしくなった。倫理面で認めてはならない。	女	69
1	人間の考えはいつまでも同じではない。技術で生まれた子が実子としていつまで愛せるか分からないと思う。	女	49
1	人間はもっと謙虚になるべき。神の領域に踏み込むべきでない。	女	46
1	実際重度の障害児を育てている。もし技術でこのような子が生まれたら大変なことになる。	女	33
1	実際AIDで出産した子が結婚する際悩んでいる親を知っているため賛成できない。	女	52
1	誰かを傷つけそう。親のいない子を育てるのも方法。	女	36
1	倫理的に認める事は無理。	女	24
1	第三者は許せない。	男	31
1	自然の流れに逆らっている。	女	31
1	第三者は夫婦間に問題が起きると思う。	女	24
1	金銭トラブルになりそう。	女	56
1	子どもが事実を知ったときが不安。養子のほうがよい。	女	48
1	必要以上に技術を悪用しては混乱する。	男	63
1	子どもがいなくても幸せはある。人間を造ることは怖い。	女	36
1	不妊も自分に与えられた運命と思いき生きて欲しい。	女	45
1	第三者は後に問題が発生し易い。子どもがいなくても楽しい人生がある。	女	45
1	第三者の介入は許して欲しくない。	女	46
1	社会の乱れになる。医学の本来を考えて。	男	76
1	子どもがいなくても女性が胸を張って生きていける社会であれば第三者は必要無い。	女	45
1	自然体が一番。	男	64
1	生涯かけて愛せるのだろうか？子どもが欲しいだけで何をしてもいいとは思わない。	女	48
1	子どもは生活に笑いを与えてくれる。家族・家庭は日本の、土台がある。	女	47
1	トラブルが起ころうで反対。	男	28
1	不倫でできた子と同じ意味になると思う。ガイドラインをきちんと生理して欲しい。	男	32
1	自然が一番。未来がちても怖い気がする。	女	49
1	自然体が一番。養子を考えて欲しい。	女	47
1	人が手を加えるべきで無い。	男	44
1	自然体が一番。	男	65
1	第三者が介入すべきでない。	女	32
1	離婚になったときの将来が心配。	女	66
1	不倫をして子どもをつくるのがいけないのに第三者を考えることは許せない。	女	29
1	自然体で行きたいため反対。	女	29
1	後々問題が起きそうで嫌。	女	51
1	良好な将来像をみれない。人類の歴史に大きな影響を及ぼしそう。	男	22
1	養子を考えてほうが良い。	男	49
1	子どもがいてもいなくても結局は夫婦2人になるのだから。	女	52
1	子どもが全てではない。現実を知ったとき子どもの心が心配。	女	35
1	第三者だけは認めない。	男	41
1	養子を考えてほうが良い。	女	41
1	自然が一番。	女	58
1	人間を造ることは恐ろしい。養子のほうがよい。	女	36
1	第三者は反対。	女	33
1	生命の操作は止めて。	男	43
1	生命の進化を操作することは止めて欲しい。	男	43
1	数億年の生命の進化をあさはかな技術で操作して欲しくない。	男	33
1	他人事で考えられない。	女	38

1	子どもがいなくても楽しく暮らせる。	女	36
1	子どもに捕われず自然に生きて行って欲しい。	男	31
1	自然体で生きることが大切。	男	31
1	当事者にならないと分からないが反対。	男	24
1	人工的に手を加えることは反対。十分議論して欲しい。	女	50
2	子どもがいるから生活に張りがある。夫婦が同意すれば認めて良い技術。	女	29
2	いずれ生殖技術も認められる日がくると思う。	女	33
2	技術によって生まれた子どもの成長過程で、不足事態が起きたときどのようなフォローができるのか、社会的に整えてから行なう必要がある。	男	41
2	幸せになる人がいるのなら賛成。	女	37
2	子どもが欲しい人には必要。	男	41
2	実父母は遺伝的観点から、義父母は子どもが知る権利をもっていると覚悟したうえでこの技術を利用できる社会的政策を作って欲しい。	男	28
2	子どもを望む人の一つの方法手段でしかない。当人が決めれば良い。	男	25
2	自分の問題となれば賛成するかもしれない。	女	29
2	身近に4つ子を生んだ夫婦がいるがもっと早くこの技術があったらと無念に思う。	女	42
2	責任が持てるのなら賛成。	男	55
2	夫婦相互の理解があれば賛成。	女	39
2	聞きなれない言葉であったが不妊の人には必要と思う。	女	49
2	賛成であるが細かな権利関係など法的に定めるべき。	男	21
2	子どもをしっかり守れる親であればこの技術は良い。	女	42
2	子どもだけを生きがいに過ごすことに疑問。しかしこの技術は必要。	女	34
2	やむを得ない場合のみ慎重に行なうべき。	男	23
2	早く実施して欲しい。	男	28
2	生まれてきた子の精神的対処を考え実行して欲しい。	女	31
2	技術を認めても良いと思うが充分議論して欲しい。	女	33
2	法的、倫理的に日本の制度を見直し早急に実現して欲しい。	男	42
2	不妊夫婦に夢を与え夫婦としての自覚人間形成に大いに貢献している。周囲の偏見をなくす必要がある。	男	49
2	不妊に悩む人を真に救済するための選択肢の一つ。民事的問題で親子の関係が破壊されない事が大切。	男	28
2	他人に迷惑をかけず反社会的な行為にならない限り賛成。	女	70
2	第三者は善意の人であって欲しい。	男	21
2	気持ちに素直であれば良いと思う。	男	46
2	夫婦の希望ならば良い。	男	41
2	第三者が関わっても自分の子というしっかりした意思を持って依頼して欲しい。	女	25
2	命の尊厳が大切。いろいろな誕生の方法があっても良い。	女	43
2	子どもが両親に愛され育つ事ができれば良い方法。	女	23
2	子どものいる幸せを与えてあげたい。	女	40
2	難しい問題なので倫理面など条件を整えて実施して欲しい。不妊夫婦に幸せが訪れて欲しい。	女	27
2	妻が7年間不妊治療したが妊娠できなかった。本人が望むのならこの技術は認めるべき。	男	51
2	ここで技術禁止としても裏で行為が続けられるのならきちんと認めた方が良い。	女	30
2	望んでも妊娠できない人のみに賛成。	男	50
2	妊娠せず悩んでいるよりは技術をつかった方が良い。	女	26
2	子どもが成長して事実を知ったときが心配。全て乗り越える自信があるなら良い。	女	29
2	5年目で治療して子どもができた。効果的な事は全て行なうべき。	女	43
2	親子関係の大切さを知って技術を認めた。	女	44
2	商業的にならなければ発展すべき技術と思う。	女	35
2	未来を考えると必要な技術。	男	21
2	責任をもって育てれば良い。	女	26
2	国全体で考えると認める必要性があるかもしれない。	男	29
2	当事者が納得すれば良いと思う。	女	60
2	体外受精で子どもを授かった。技術は必要な人に行なうべき。カウンセリングも必要。	女	33
2	子どもがもてるチャンスを与えてあげるべき。	女	36

2	配偶者が望むのなら必要な技術。	男	46
2	道徳、修身、礼儀、作法等学んだ人間の考えでは賛成。	男	68
2	幸せになれるのなら良い。	女	23
2	子どもを生み育てる事は人生の大きな営み。子どもが欲しい夫婦に限って実施されるべき。	女	59
2	愛情を持って育て子供が幸せならどのようなケースで生まれても良い。	女	32
2	不妊治療にもっと肯定的になって欲しい。	男	22
3	将来的を考えると分からない。	女	35
3	反対であるが不妊の人を考えると迷う。	女	27
3	子どもに恵まれない人の気持は分からない。	男	49
3	夫婦にとっては子どもができる喜びはあるが、子どもにとっては本当に良いのか複雑な気持。	女	37
3	切実に子どもを望む人の気持を考えると難しい。	女	60
3	子どもは本当に素晴らしいものだから何とも言えない。	男	42
3	子どもがいるのでよく分からない。	女	38
3	研究されて子どもができて良いのか。	女	49
3	幼児期から生活環境を整えるなど体作りをすれば良い。	男	21
3	さまざまな立場の人がいるのでわからない。	女	27
3	世の中便利になり過ぎ。	女	44
3	夫は要らないが子どもは欲しい人に利用されそう。	男	20
3	子どもがいない立場にならないと分からない。	女	50
3	想像がつかない。	女	45
3	自分に置き換えても回答できなかった。	女	42
3	人間を創造する部分に医学は立ち入るべきではない。	男	48
3	第三者の秘密が守られれば認めたい。	女	21
3	子どもがいるため分からない。	女	56
3	子どものいない寂しさは分からない。	女	40
3	詳しい事がよく分からない。少子化問題もあり難しい。	男	55
3	無縁なことで分からなかった。	女	20
3	子どもがいるため分からない。	男	41
3	子どもに恵まれたためよく分からない。	女	55
3	子どもができない人の気持が分からない。	女	39
3	難しい問題でよく分からない。	女	67
3	いざこざが起きそう。難しい。	女	40
3	子どもがいるため分からない。	女	50
3	子どもがいるため分からない。	女	42
3	結婚できないため分からない。	女	24
3	結婚してないためよく分からない。	女	27
3	その立場にならないと分からない。	女	67
3	学生で分からない。	女	21
3	子どもができない人の気持は分からない。	女	51
3	自分の考えがはっきりしない。	女	55
3	当事者しか分からない。	男	38
3	難しい問題。	女	24
3	自然が一番と思うがよく分からない問題。	女	35
3	子どものできない夫婦の気持は分からない。	女	33
3	子どもがいるため分からない。	女	36
3	難しかった。	女	25
3	子どもがいるため分からない。	男	46
3	夫婦が望むのならよい。当事者になってみないと分からない。	女	26
3	当事者にならないと分からない。	男	22
3	当事者しか分からない。	男	35
3	難しかった。	男	36
3	自分には考えられない。	女	37
3	立場が違うため分からない。	女	33
3	難しかった。	男	51

3	当事者しか分からない。	男	37
3	自分の身にふりかかれないと真剣に考えられない。	女	49
3	記入できなかった。	男	69
3	難しい問題でよく分からない。	男	29
3	子どもがいるため分からない。	男	41
3	どうしても妊娠したいと願っている人を抽出して欲しかった。	男	38
3	難しい問題でよく分からない。	男	28
3	子どもがいるため分からない。	女	34
4	アンケートで借り腹と他の項目は大きな差がある。	男	55
4	質問が理解できないところがあった。	女	69
4	高齢者には聞かないで。	女	63
4	なぜ学歴が必要なのか。	女	43
4	アンケートになぜ最終学歴が必要なのか？	女	39
4	精子バンクが営業になると危ない。	女	47
4	回答の仕方がよく分からなかった。	男	43
4	結果を楽しみにしています。	男	67
4	このアンケートの経費が税金から出ているのなら不快。	女	41
4	子どもが欲しくて仕方ない人には条件付きで認めても良いのでは。	女	31
4	なぜ学歴が必要なのか。	男	26
4	第3者との関係が明確ならば良い。	男	27
4	胃が痛くなるアンケートだった。	女	29
4	AIIIは認めたい。	男	49
4	結果を教えて欲しい。	女	39
4	もっと若い人にアンケートして欲しかった。	女	59
4	アンケートの表現で”このような技術で生まれた子”はよくない。実子と考えるべき。	女	53
4	なぜ学歴が必要なのか。まずは過去の追跡調査をすべきだと思う。現実を直視できず不自然な手段までとり子どもを欲しがめる人が将来起こる問題に立ち向かえるはずない。	女	46
4	男女、質問のとり方により回答に大きな差がでる。目的内容の理解に苦しんだ。	男	43
4	質問設定が不適切。学歴などは関係無い。	男	38
4	このような統計は無意味。個人的なものである。	男	41
4	良い調査だった。	男	48
4	頭の痛いアンケートだった。	女	34
4	回答しているうちに頭が痛くなった。	男	40
4	アンケートは子どもの無い人を対象にして欲しい。	男	64
4	勉強になった。	男	25
4	学歴がなぜ必要なのか分からない。子どもが欲しいと思わないため分からなかった。	男	30
4	アンケートで勉強になった。	女	24
4	質問の中の”なかなか”の意味が分からない。	女	29
4	アンケートの選択肢の作り方が良くない。	男	62
4	アンケート対象者は他に適任がいる。	女	56
4	アンケートを記入する時間が不足。考えて欲しい。	男	57
4	とても大切なアンケートだった。	男	20
4	アンケートが悪用されることもあるため答えたくなかった。	女	23
4	驚くことばかりであったが良い勉強になった。	女	68
4	未婚のため考えたくないという気持ちが全面に出てしまった。しかし自分の体のことを見直すいいきっかけにもなった。	女	24
4	目が悪いため大変だった。	女	66
4	高齢者を対象にするアンケートではない。	男	66
4	高齢者を対象にするアンケートではない。	女	55
4	質問が分かりにくかった。	女	27
4	選択しにくいアンケートだった。技術レベルが分からない。	男	32
4	アンケートは無意味。必要とする人だけ説明を聞いて欲しい。	女	57
4	この結果を広く公開して欲しい。	男	22
4	問題に無理があった。戸籍上の問題も大きい。	女	30
4	アンケートの対象を考えて欲しかった。	女	67